

今回は災害ボランティアセンターを中学校に設置した訓練も併せて行い、派遣されたボランティアにも各訓練に協力いただきました。また、ペットを連れて避難される方を想定し、ペット同行避難者受付訓練と、避難所でのペット保管方法について紹介しました。



ボランティアセンター設置・運営訓練



ペット同行避難訓練

3 多数遺体取扱訓練 (9/3)

会場の宮前スポーツセンターでは、実災害時には遺体安置所として設置されます。この訓練は大規模災害の発生に伴う多数遺体の取り扱いを医師会・歯科医師会等、関係機関と連携し行う訓練となります。遺体の搬入受付、遺体の検視、身元確認、遺族の引渡し等、手順を確認しながら迅速・的確に実施しました。



遺体搬入・受付



遺体の身元確認

フォトレポート 川崎市総合防災訓練

Photo Report

【災害応急対策活動訓練】 平成27年8月30日(日) 9:30~12:00 会場:北部市場

【住民参加型避難所体験訓練】 平成27年8月30日(日) 16:00~17:40 会場:宮前平中学校

【多数遺体取扱訓練】 平成27年9月3日(木) 13:00~15:00 会場:宮前スポーツセンター

「季刊 防災ニュース」に関するお問合せは、宮前区役所危機管理担当(856-3114)まで
バックナンバーは、宮前区役所ホームページ⇒安全安心のまちづくり⇒「防災ニュースのページ」でご覧いただけます。

宮前区役所危機管理担当/宮前区まちづくり協議会防災部会



北部市場での救出救助訓練

川崎市総合防災訓練を8月30日(日)に宮前区内にて実施しました。川崎市直下型地震を想定し、川崎市中央卸売市場北部市場をメイン会場とした災害応急対策活動訓練、川崎市立宮前平中学校をサブ会場とした住民参加型避難所体験訓練、さらに9月3日(木)に宮前スポーツセンターにおいて多数遺体取扱訓練をそれぞれ実施しました。

会場周辺地域の自主防災組織を中心に北部市場では約1,000名、宮前平中学校では約300名、宮前スポーツセンターでは約100名の方々が参加され、熱心に取り組んでいただきました。

フォトレポート
川崎市総合防災訓練 8/30・9/3

Photo Report

1 災害応急対策活動訓練 (8/30・メイン会場)

メイン会場の川崎市中央卸売市場北部市場は市の物資集積拠点として位置付けられています。北部市場に近隣自治体や協定市から救援物資を受け入れ、同時に物資の仕分け、配分を行い、トラックやバイクに積み替えて避難所に輸送する実践的な訓練を実施しました。

また、地域で活動する災害ボランティアバイク隊等の参加による情報収集・伝達訓練を実施し、宮前区の被害状況の収集、区役所への情報提供を行いました。



救援物資受入・輸送訓練



情報収集伝達訓練

例年実施されている初期消火訓練・応急救護訓練・水防工法訓練については、近隣自治会・町内会を中心に御協力いただきました。このうち初期消火訓練は、水バケツリレーによる消火作業に続き、火がさらに強くなった想定で、消火ホースキットを活用した消火訓練を実施しました。



初期消火訓練 (水バケツリレー)



初期消火訓練 (消火ホースキット)

応急救護訓練については、模擬座屈ビルから負傷者を救出し、簡易担架やリヤカーなど身近な道具を活用して安全な場所まで搬送を行いました。水防工法訓練は集中豪雨により、河川の水位が上昇した想定で、地域住民が協力して土のうを作成、積上げを行いました。



負傷者応急救護訓練



水防工法訓練

2 住民参加型避難所体験訓練 (8/30・サブ会場)

サブ会場の宮前平中学校では、地域の自主防災組織を中心に、避難者受付訓練、応急救護訓練、車椅子操作訓練等を行い、地域住民に避難所開設に関して普及啓発を行いました。

宮前平中学校では毎年、避難所開設訓練が行われますが、中学生も防災訓練に参加し、災害用トイレ設置訓練や車椅子操作訓練等を行っています。宮前区では川崎市の中で特に昼間人口の割合が低いことから、中学生を活用した訓練を推進し、地域防災を担う人材育成を図っています。



災害用トイレ設置訓練



車椅子操作訓練